国際的な賞「The Heinrich Rohrer Medal」の
趣意書とオフィシャルスポンサーの募集

2026年5月

公益社団法人日本表面真空学会

1．The Heinrich Rohrer Medal の趣旨

公益社団法人日本表面真空学会は、1986年ノーベル物理学賞の受賞者である故Heinrich Rohrer（ハインリッヒ・ローラー）博士の偉業を讃え、博士の研究コミュニティへの多大なる貢献に感謝の意を表し、関連する研究分野のさらなる発展を促す目的で、博士の名を冠した国際的な賞「The Heinrich Rohrer Medal」を2013 年11 月に創設した。本賞は、Rohrer 博士が所属していた IBM チューリッヒ研究所、在日スイス大使館、および Rohrer 夫人のご協力を得て創設された。

2．概要

本賞は、下記のように「Grand Medal」と「Rising Medal」の2 種類から成る。本賞の表彰は、３年に１度、公益社団法人日本表面真空学会が主催する「表面科学に関する国際シンポジウム(International Symposium on Surface Science, ISSS)」が開催される年に行われる（2014 年、2017 年、2021年、 2024年、2027年…）。本賞は、ISSS において授与され、受賞者は記念講演を行う。第4回受賞式は2023年に北九州で開かれるISSS-11 で行われる予定である。

（詳細ホームページ　https://www.jvss.jp/RohrerMedal/index.html　）

・**Grand Medal** は、表面科学に基礎をおいたナノサイエンス・ナノテクノロジー分野において世界的に極めて顕著な業績を残し、もって科学技術の進歩に大きく貢献したと認められる個人に授与される。受賞者は原則として１名とする。ただし、同一テーマで同等の高い評価を得た候補者が複数名いる場合には複数名の受賞者となる。共同研究者による共同受賞もありうる。メダルと賞状、および 100 万円の賞金が授与される。受賞者が複数の場合、賞金は当分配される。

・**Rising　Medal**　は、同分野において顕著な成果を挙げ、今後も活躍が期待される37才*以下（表彰年の1 月1 日現在）の若手研究者に授与される。本Rising Medal はRohrer 夫人の強い希望に基づいて創設したものである。受賞者は３名までとする。ただし、それらは共同研究ではなく、それぞれ独立したテーマでの受賞とする。メダルと賞状、および一人あたり30万円の賞金が授与される。

*第4回のRising medalに限り38才を上限とする（COVID-19の影響によりISSSの開催間隔が不規則になったため）

3．選考プロセス

候補者の推薦は、候補者の業績が評価できる者であれば、本会会員・非会員に関わらず誰もが行える。上記ホームページに掲載のノミネーションレターとサポートレターを提出することで候補者の推薦が行える。それらの書類はPDF ファイルにして、rohrermedal@jvss.jp 宛、2026 年10月末日までに送付する。本賞選考委員会は、（公社）日本表面真空学会が国内外から依頼した選考委員で構成され、推薦された候補者の中から厳正に選考して受賞者を決定する。

４．背景

Rohrer 博士は、来日回数が 60 回以上にも上り、国内の各種研究組織の諮問委員、評価委員、推進委員などを数多く歴任され、また国内で開催された会議・学会や大学・研究機関等での講演も極めて多数回に上った。さらに個人的に薫陶を受けた日本の若手研究者や学生は数え切れない。博士のフランクなお人柄によって、Rohrer 博士を敬愛する日本人は極めて多く、2013 年 5 月 16 日に博士が亡くなられた直後から博士の名を冠した賞の創設の声が自然発生的に湧き上がった。Rohrer 博士は日本の自然と文化をこよなく愛され、そのゆえ、他のどの国よりも強い絆を日本との間に築くことになった。

博士は、ノーベル賞受賞対象となった走査（型）プローブ顕微鏡にとどまらず、「Nano is different」という言葉とともに、広くナノサイエンス・ナノテクノロジー研究を推進された。それは正に（公社）日本表面真空学会がカバーする研究分野であり、ナノサイエンス・ナノテクノロジーを包括的に網羅する学会は国際的に見ても本会しかなく、それゆえ、国内国外を問わず（公社）日本表面真空学会が本賞をホストする最適の学会であるといえる。

しかし、本賞は、日本の研究者だけを対象にするものではなく、本賞を通して国際的なコミュニティの活性化と研究分野のグローバルな発展を目指すものである。そのために、国内だけでなく海外の学協会や研究機関の協力を得て国際的な視点をもって本賞を運営する。

５．オフィシャルスポンサーの募集

日本表面科学会は、本賞が関連する分野で活躍する企業を本賞のオフィシャルスポンサーとして募集し、本賞を運営するための寄付をお願いする。寄付金は賞金および表彰のために使われる。各社１口50万円で１口以上の寄付をお願いしたい。オフィシャルスポンサー名は、本賞のホームページと賞状に記載される。詳細情報と請求書等は下記の連絡先にお問い合わせください。

問い合わせ先

公益社団法人 日本表面真空学会　http://www.sssj.org/

〒113-0033　東京都文京区本郷5-25-16 石川ビル5階

TEL：03-3812-0266　FAX：03-3812-2897　Email：office@jvss.jp